



議会だより

たむら



2013
第32号
平成25年2月1日発行



▲ 立志式（都路中学校代表）

大人の仲間入りとなる昔の「元服」にちなんで、立志式が行われました。市内の中学2年生全員が将来の夢に向かって目標を定め、志を立てました。

もくじ ～今回の内容～

12月定例会	2～3ページ
3月定例会日程(案)等	4ページ
代表質問等	5～6ページ
一般質問等	7～11ページ
各委員会報告	12～15ページ

12月定例会



平成24年12月定例会が12月4日から18日までの15日間にわたって開かれました。富塚市長より条例の制定や一部改正、平成24年度各会計補正予算などの議案が提出され、すべて原案のとおり可決しました。また、議員発議による意見書提出議案を原案のとおり可決しました。

田村地方夜間診療所 条例の制定

田村地方の夜間における急病患者に対し、応急的な診療を行う田村地方夜間診療所を設置するため制定するものであります。

- ・名称 田村地方夜間診療所
- ・場所 船引町 船引字源次郎68番地2
- ・診療日 平日の夜間
午後7時30分から午後10時
(受付午後7時から9時30分)
- ・診療科目 内科及び小児科

平成24年度補正予算

平成24年度田村市一般会計、各特別会計および水道事業会計の補正予算が提出され、原案のとおり可決しました。
(詳細は下表のとおり。)

■一般会計補正予算

補正額 (補正後予算総額)	補正の主な理由
7,688万9千円増 (268億9,688万円)	歳入…地方交付税、県支出金等の増額、繰入金、市債等の減額 歳出…総務費、民生費、衛生費等の増額、商工費、土木費、教育費等の減額

■特別会計及び水道会計補正予算

会計名称	補正額 (補正後予算総額)	
特別会計	国民健康保険	893万4千円増(48億8,350万8千円)
	介護保険	(総額を変更せず、歳出区分の変更)
	農業集落排水事業	151万3千円減(2,596万4千円)
	公共下水道事業	8,294万7千円減(8億2,445万2千円)
	授産場事業	533万4千円減(6,211万7千円)
	診療所事業	6万8千円減(2億4,681万5千円)
水道事業会計	4,936万1千円減(11億150万7千円)	

定例会で審議された主な議案

◆議員発議

- 2013年度の教育予算の拡充と教職員定数の改善を求める意見書の提出について
(提出者 石井忠治議員)

◆補正予算

- 平成24年度田村市一般会計補正予算(第4号)、6特別会計及び水道事業会計補正予算(第3号)

◆その他の議案

- 田村市役所本庁舎建設建築主体工事請負契約について
- 田村市役所本庁舎建設電気設備工事請負契約について
- 田村市役所本庁舎建設機械設備工事請負契約について
- 財産の取得について
- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

◆条例の制定

- 田村地方夜間診療所条例

◆条例の一部改正

- 田村市防災会議条例
- 田村市災害対策本部条例
- 田村市暴力団排除条例
- 田村市減債基金条例
- 田村市消防団設置等に関する条例

すべて、原案のとおり可決

田村市暴力団排除条例の一部改正

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

田村市減債基金条例の一部改正

決算上の剰余金の処分について、地方自治法第233条の2に基づき、剰余金の全部または一部を翌年度に繰り越さないで基金に編入するため改正するものです。

田村市消防団設置等に関する条例の一部改正

消防組織法の消防団を設置する根拠条文が第9条から第18条第1項に改正されたことに伴い根拠条文を改正するとともに、田村市消防団の現状に鑑み、団員の資格要件から市内居住要件を削除するほか、田村市の18歳到達人口の減少や消防団入団者数の減少傾向を踏まえ、平成25年4月1日より団員定数を1,559人から1,412人に改正するものです。

工事契約を決議

平成24年11月13日に入札を行った工事請負について、議会の議決に付すべき契約(予定価格1億5千万円以上)の議案が提出され、原案のとおり可決しました。

▼田村市役所本庁舎建設建築主体工事

契約方法

条件付き一般競争入札

契約金額

17億5,980万円

契約業者

間・富士・三和特定建設工事共同企業体

代表者

株式会社 間組 東北支店

常務執行役員支店長

岩尾 守

▼田村市役所本庁舎建設電気設備工事

契約方法

条件付き一般競争入札

契約金額

4億7,250万円

契約業者

東新電気・三輪電設・三浦電設特定建設工事共同企業体

代表者

東新電気工業 株式会社

代表取締役 先崎元勝

▼田村市役所本庁舎建設機械設備工事

契約方法

条件付き一般競争入札

契約金額

4億8,615万円

契約業者

大和田・伸和特定建設工事共同企業体

代表者

株式会社 大和田設備工業

代表取締役 大和田一男

財産の取得を決議

平成24年11月13日に入札を行った財産の取得について、議会の議決に付すべき契約(予定価格2千万円以上)の議案が提出され、原案のとおり可決しました。

▼小・中学校教育用コンピュータの取得

取得動産

小・中学校教育用コンピュータ 機器 一式

取得方法

指名競争入札

取得金額

6,016万5千円

契約業者

有限会社 サトウ事務機器

代表取締役 佐藤重藏

代表質問

請願・陳情

12月定例会において、陳情1件を審議し採択しました。
また、その陳情に基づく意見書を議決し政府関係機関へ提出しました。

陳情

○「2013年度の教育予算の拡充と教職員定数の改善を求める意見書提出」方の陳情【採択】

陳情者 福島県教職員組合
中央執行委員長
五十嵐史郎 ほか1名

お知らせ

3月定例会が開催されます

3月定例会は下記の日程で開催される予定です。議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます。

なお、正式には定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

田村市議会事務局 TEL 77-2261 FAX 77-2393

3月定例会の開催日程(予定)



12月定例会は、延べ39人の方が傍聴されました。

2月15日(金)	本会議	初日(招集日) ・会期の決定 ・提案理由の説明 等	議場
2月16日(土)	休会		
2月17日(日)	休会		
2月18日(月)	休会	(議案調査)	
2月19日(火)	休会	(議案調査)	
2月20日(水)	本会議	代表質問	議場
2月21日(木)	本会議	一般質問	議場
2月22日(金)	本会議	一般質問	議場
2月23日(土)	休会		
2月24日(日)	休会		
2月25日(月)	休会	(議案調査)	
2月26日(火)	本会議	総括質疑 議案の常任委員会付託	議場
	委員会	各常任委員会審査	各委員会室
2月27日(水)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
2月28日(木)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
3月1日(金)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
3月2日(土)	休会		
3月3日(日)	休会		
3月4日(月)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
3月5日(火)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
3月6日(水)	委員会	予算常任委員会審査	各委員会室
3月7日(木)	休会	事務整理	
3月8日(金)	本会議	最終日 ・各常任委員会審査結果報告 ・議案等の質疑、討論、採決	議場

次ページからは、12月定例会において行われた代表質問を掲載します。
3会派3人の議員より、市政に対する質問が行われました。

代表質問



政友会 吉田 豊 議員

次期市長選挙への立候補について

質問

市長の卓越した先見性とその行政手腕を高く評価し、なお一層徹底が増す、行財政運営や震災からの復興など、山積する重要課題解決に向け、引き続き市政を担当していただくよう期待していますが、市長選挙への出馬に対する決意を伺います。

回答

過般の市議会9月定例会において、民政会の大和田博議員から、改選に向けた考え方を問う代表質問がありました。

その折に、原発事故からの復興には多くの課題があるため、それに道筋をつけることはもちろん、2期目の市政方針に基づく各種事務事業の着実な推進に全力を注ぐことが、残された任期中に果たすべき責務であると申し上げ、また身の処し方は、皆様の意見を伺い判断させていただきたいと申し上げました。



民政会 大和田 博 議員

平成25年度予算編成について

質問

- ①次年度予算編成の基本方針は。
- ②次年度の重点事業は。
- ③次年度新規及び復旧・復興関連事業は。
- ④国の地方財政計画の遅れによる本市予算策定への影響は。
- ⑤ローリング方式による見直し事業は。

回答

①田村市震災等復興ビジョンに基づく、復旧・復興枠により、生活の早期回復を目指すとともに、総合計画の前期基本計画の総仕上げを念頭に置いた新たな飛躍につながる取り組みの着実な実現と、組織機能の効率化や事務事業の見直し、施設の民間委託などを定めた第2次行政改革大綱の積極的な推進に努めます。

この方針に基づき、新年度は前年度予算額を基準に、特殊要因などを勘案した一般財

源ベースでの要求上限額を設定するとともに、予算総額は復旧・復興枠を除き、前年度の通常分を下回ることでしています。

②復旧復興に向けた施策を最優先としながらも、これまで進めてきた新庁舎建設事業や教育施設の整備のほか、道路改良や生活道路の補修などを重点事業と位置づけ、着実な進捗を図る考えです。

③復旧・復興枠を含む事業もあり、歳入・歳出のバランスを勘案し、財政調整基金の活用も視野に取り組む事業を選別し予算に反映する考えです。

④国の予算編成の動向が流動的であるため、本市の歳入の40%以上を占める地方交付税を初め、地方譲与税や各種交付金などの正確な見積もりに支障を来たしてはいるが、的確な情報の把握に努めながら、歳入の確保を図ります。

⑤現時点では、具体化に至っていない事業もあるが、ローリングにより廃止した事業はありません。

一般質問



市民クラブ 長谷川 元行 議員

来年度の予算編成について

質問

最重要施策は何か。

回答

原発事故以前の生活に戻ることでできるように、除染や生活支援など除染実施計画と復興ビジョンに基づいてすべての事業を最重要施策と捉え、復旧・復興に全力で取り組む考えです。

産業の振興について

質問

①農業の風評被害の軽減を図るには。
②西部工業団地周辺の拡張はできないのか。

回答

①消費者に安心・安全な農産物を提供すると同時に、あらゆる機会を通じて積極的にアピールするほか、首都圏などPR効果の高い消費地におけるトップ

交通網の整備について

質問

①国・県は災害復興を促進させるため国道288号を重要路線としているが、バイパス工事の見通しは。
②船引の源次郎線から常葉の西向までの工区の復活はできないのか。

回答

①1工区は施工中であり、平成26年の完成を目指しています。
②船引町燈ヶ池から西向地内までの3工区については、県道の整備の進捗や震災の復旧などにより、交通量は確実に増加していることから、2工区の進捗状況を見極めながら、その復活を要望して参りたいと考えています。

セールスにも努める考えです。
②工場誘致には、面積に課題があり、西部工業団地周辺の拡張について県に要望したいと考えています。

請願・陳情について

請願とは、憲法第16条に規定された国民の権利として、公の機関に対して要望を述べる行為で、必ず紹介議員を要しますが誰でも提出することができます。

陳情とは、事実上の行為として議員の紹介なしで提出するものです。

○請願(陳情)書の書き方と提出方法

定例会前の議会運営委員会開催日(概ね開会日の3日前)の前日午後5時までに議会事務局へ直接提出してください。

※意見書提出を求める場合は、意見書の案文を添付願います。

請願(陳情)書

年 月 日

田村市議会議員長

〇〇〇〇 様

請願者 住所 〇〇〇〇〇〇〇〇

(陳情者) 氏名 〇〇〇〇〇印

紹介議員 〇〇〇〇〇 (署名又は押印)

※陳情の場合は不要

(件名) 〇〇〇〇について

請願(陳情) 要旨 〇〇〇・・・

請願(陳情) 事項 〇〇〇・・・

次ページからは、12月定例会において行われた一般質問を掲載します。
9人の議員より市政に対する質問が行われました。